

目次

1 範囲	1	3.2.6	下地金属めっきの析出および導電性 コーティング	9
1.1 適用範囲	1	3.2.7	最終仕上げ処理の析出およびコーティング - 金属および非金属	9
1.2 目的	1	3.2.8	ポリマーコーティング (ソルダマスク)	11
1.2.1 支援文書	1	3.2.9	溶融フルイドおよび溶融フラックス	11
1.3 性能分類およびタイプ	1	3.2.10	マーキング用インク	11
1.3.1 分類	1	3.2.11	ホール充填用の絶縁材料	11
1.3.2 プリント板のタイプ	1	3.2.12	ヒートシンクプレーン、外層部	11
1.3.3 購入の際の選定	1	3.2.13	ビアプロテクション	13
1.3.4 材料、めっき工程および最終仕上げ処理	3	3.2.14	内蔵受動材料	13
1.4 用語および定義	4	3.3	目視検査	13
1.4.1 高密度配線板 (HDI)	4	3.3.1	エッジ	14
1.4.2 マイクロビア	4	3.3.2	積層の欠陥	14
1.5 解釈	4	3.3.3	ホール内のめっきボイドおよびコーテ ィングボイド	15
1.6 数値に関する表記	5	3.3.4	ランド浮き	15
1.7 改訂状況	5	3.3.5	マーキング	15
2 関連文書	5	3.3.6	はんだ付性	16
2.1 IPC	5	3.3.7	めっきの密着性	17
2.2 Joint Industry Standards1 (共同作成スタンダード)	7	3.3.8	プリント板のエッジコンタクト、金めっきと はんだ仕上げ面の結合部分	17
2.3 Federal (連邦規制文書)	7	3.3.9	作業仕上がり	17
2.4 その他の発行文書	7	3.4	プリント板の寸法要件	17
2.4.1 American Society for Testing and Materials	7	3.4.1	ホールの大きさ、ホール形状精度およ びパターン形状精度	17
2.4.2 Underwriters Lab	7	3.4.2	アニュラリングおよびランド切れ (表層)	18
2.4.3 National Electrical Manufacturers Association	7	3.4.3	反りとねじれ	20
2.4.4 American Society for Quality	7	3.5	導体の規定項目	20
2.4.5 AMS	8	3.5.1	導体の幅および厚さ	20
2.4.6 American Society of Mechanical Engineers	8	3.5.2	導体間隙	20
3 要求事項	8	3.5.3	導体の欠陥	21
3.1 一般事項	8	3.5.4	導体表面	21
3.2 材料	8	3.6	構造的完全性	23
3.2.1 積層材料および接着材料	8	3.6.1	熱ストレス試験	24
3.2.2 外部用の接着材料	8	3.6.2	断面観察用クーポンまたはプリント板の 要求事項	25
3.2.3 その他の絶縁材料	8	3.7	ソルダマスクの要求事項	37
3.2.4 金属はく	8	3.7.1	ソルダマスク範囲	37
3.2.5 メタルプレーン / メタルコア	8	3.7.2	ソルダマスクの硬化および密着性	38

図 3-28 銅キャップめっきのボイド ……………	33	表 3-5 基板表面およびホールにおける銅めっきの 最低必要条件：マイクロビア（ブラインドお よびベリード）の場合 ……………	13
図 3-29 キャップめっきがされた銅充填マイクロビア における、許容可能なボイドの例 ……………	34	表 3-6 基板表面およびホールにおける、銅めっきの 最低必要条件：ベリードコア（2層基板） の場合 ……………	13
図 3-30 キャップめっきのない銅充填マイクロビアに おける、許容可能なボイドの例 ……………	34	表 3-7 ホール内のめっきボイドおよびコーテ ィングボイド ……………	15
図 3-31 キャップめっきがされた銅充填マイクロビア における、不適合なボイドの例 ……………	34	表 3-8 プリント板のエッジコンタクトにおける ギャップ ……………	17
図 3-32 銅充填マイクロビアにおける、 不適合なボイドの例 ……………	34	表 3-9 最小アニュラリング ……………	19
図 3-33 マイクロビアの接合寸法 ……………	34	表 3-10 ストレスを負荷した後のめっきホールの 完全性 ……………	26
図 3-34 マイクロビアと対象ランドの接合寸法 における、分離要件適用除外の例 ……………	35	表 3-11 充填ホールに対するキャップめっき 要求事項 ……………	33
図 3-35 マイクロビアと対象ランドの侵入 ……………	35	表 3-12 マイクロビアの接合寸法 ……………	34
図 3-36 メタルコアと PTH の間隙 ……………	36	表 3-13 処理後の内部層銅はくの厚さ ……………	35
図 3-37 最小絶縁体間隔の測定 ……………	36	表 3-14 めっき後の外部導体厚さ ……………	36
図 3-38 キャップめっきの指定がない場合の、 ブラインド / スルービア内の充填材料 ……………	37	表 3-15 ソルダマスクの密着性 ……………	38
表			
表 1-1 技術付加項目 ……………	2	表 3-16 耐電圧 ……………	38
表 1-2 既定値の要求事項 ……………	3	表 3-17 絶縁抵抗 ……………	39
表 3-1 メタルプレーン / メタルコア ……………	8	表 4-1 認定用試験クーポン ……………	42
表 3-2 SnPb はんだ槽汚染物質の最大限度 ……………	10	表 4-2 ロットサイズによる C=0 不良ゼロ合格 抜き取り計画（不良ゼロプログラム） ……………	43
表 3-3 最終仕上げ処理およびコーティングの 要求事項 ……………	12	表 4-3 受入れ試験と頻度 ……………	44
表 3-4 基板表面およびホールにおける銅めっきの 最低必要条件：2層を超えるベリードビア、ス ルーホール、ブラインドビアの場合 ……………	13	表 4-4 品質適合試験 ……………	47